

## 回 覧

# 明神町踏切に安全策実施！

— 4月28日(月) —

道下団地町内会長

これまで危険な踏切として通行に支障を来していた明神町踏切(横澤氏宅隣り)に、安全策が設けられ、4月28日(月)、供用が開始されました。これまでと同様第4種踏切(\*)扱いです。今回、同所に新たに「警報機・赤色灯」が設置され、安全策が講じられました。

これまで永年にわたり、近隣住民や町内会関係者などの多数の努力により実現したもので、あらためて、関係各位をはじめ設置者の福島交通に対し熱く御礼を申し上げる次第です。

安全策を一步進めたものの、一般的な踏切に必要な遮断機はなく、危険な状態が完全に解消をされたわけではありません。通行の際には、これまで同様安全確認を怠らず慎重な対応を心がけましょう。

(\*第4種踏切とは、踏切警票だけの踏切で、列車の接近を知らせる装置は無い。)